

『時事直言』 No.1302 2019年1月17日

時事直言ホームページ：<http://chokugen.com>
時事直言 携帯サイト：<http://mobile.chokugen.com>
FAX：03-3956-1313



時事評論家 増田俊男

新エリートと旧エリート

本日「小冊子」Vol.105の原稿を入稿した。

「はじめに」でエリートについて解説した。

米大統領選でトランプを支持した CFR(外交問題評議会)、キッシンジャーそしてイスラエル(ユダヤ)右派の黒幕シェルドン・アデルソン(カジノ王)は新エリートで、「トランプ降ろし」に明け暮れている軍産複合体やイスラエル左派(ジョージ・ソロス等)は旧エリートである。

「小冊子」Vol.105 は絶対に明記しなくてはならない要点だけを明確にまとめたからページ数が従来の50ページより少ない。

2015年末からのFRBの引締め政策以来、アメリカの経済政策は金融から財政に変わった。

トランプの法人税減税、レパトリ減税、軍事予算増額、インフラ公共投資等々は財政主導型経済政策である。

私は今後金融バブルから財政バブルに移行し、やがてニッケイ3万円になると言ってきた。

しかし財政主導になれば、市場でソフト銘柄の値がさ株が売られ、低位株のハード銘柄が買われるから平均株価は下がるはずである。

私の言う「財政バブルでニッケイ3万円」は説明出来ない。

年が明け、エリート中のエリートにトランプへの助言について話していた時、氏が世界経済について現実離れた自信をもっていることに気が付いた。

氏の海外出張記録を調べ、何処の国に一番多く行き、誰に会ったかが分かった時、私の「根拠なきニッケイ3万円」の根拠を発見した。

そして今何を買ったらいいのかも分かった。

価値ある情報は「小冊子」Vol.105にあり!

1冊5,184円。(税込み、送料別)

約5,000円を惜しむ者は後悔するだろう。

増田俊男の「ここ一番！」大好評配信中!

現在、増田俊男の「ここ一番！」をFAX又はe-mailにて配信しております。詳しいご案内、お申込みについてはマスタ U.S.リサーチジャパン(株)Tel: 03-3956-8888、HP: www.chokugen.com まで。

【最近の配信履歴】

- 01月17日(木) No. 867 ニッケイ3万円の根拠大発見
- 01月11日(金) No. 866 調整は終わったのか
- 01月07日(月) No. 865 2019年はBear(下げ相場)かBull(上げ相場)か
- 12月25日(火) No. 864 まだ続くBear(売り手)相場

「時事直言」の文章及び文中記事の引用をご希望の方は、事前にマスタ U.S.リサーチジャパン株式会社 (FAX: 03-3956-1313) までお知らせ下さい。